

# 山口新聞

平成24年11月2日(金)

NO.29

農地・水・環境

## 守ろう 地域の手で

29

したが、昔からの土水路や農道が多く、農地整備が喫緊の課題である。

2007年から始まった農地・水・環境保全向上対策事業を活用し、ホタルを守るため環境に配慮した水路の整備を進めている。地域の自然環境にも配慮し、

備の第一歩が始まった。また、地域の子供たちに農業に親しんでもらおうと田植への体験学習を実施しているほか、農閑期には子供たちの遊び場としてレンゲを植えた田んぼを開放している。

### 古開作干拓農地保全の会(山陽小野田市)

自分たちの手による整

## 地域の農地は地域で守ろう!



上 役員の方々  
下 開放されたレンゲ畑で遊ぶ園児たち

こうした活動のおかげで農家、非農家が一体となり、「農地を守ろう」「地域を守ろう」との意識が芽生え、積極的に保全活動に取り組むようになった。今後も活動を継続することにより、地域の農業・自然環境を守り、豊かな農村環境を次世代に残していきたいと考えている。(事務局長、松岡進)

|| 金曜日掲載 ||

【メモ】代表 || 島本百合子 || 94人、農業者、自治会、土地改良区、水利組合、厚陽保育園 || 設立 || 2007年7月 || 連絡先 || 山陽小野田市郡2986、松岡 || 0833-674-8974